



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 40

2015. 6. 10 (No.2825)

第2560地区ガバナー／佐々木昌敏
 会 長／高橋 司
 会長エレクト／五十嵐晋三(クラブ奉仕A)
 副 会 長／川瀬康裕(クラブ奉仕B)
 幹 事／野崎喜一郎
 S A A／松永一義
 会 計／若槻八十彦

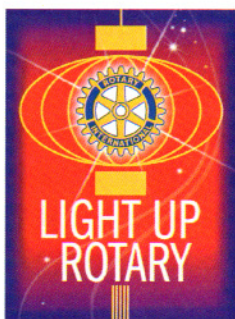
例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

■本日の出席会員数:51名中34名
 ■先々週出席率:89.80%

【先週のメークアップ】

- [6.4] 三条ローターアクトへ
 ・高橋 司さん、吉井直樹さん
 [6.6～7] ローターアクト地区協議会(新潟)へ
 ・吉井直樹さん
 [6.8] 三条南RCへ
 ・菊池 涉さん、石橋育於さん、
 ・木村文夫さん、渡辺勝利さん、
 ・中村和彦さん、衛藤泰男さん、
 ・加藤紋次郎さん、斎藤弘文さん
 (8名)



「ロータリーに輝きを」

2014～2015年度国際ロータリーのテーマ



会長挨拶

高橋 司 会長



皆さん今日は。

今日は何の日、今日は時の記念日。時の記念日(ときのきねんび)は、日本の記念日の1つ。毎年6月10日である。

「日本書紀」に天智天皇が御在世10年(西暦671年)4月25日(太陽暦に直すと6月10日)近江大津宮(今の近江神宮の付近)に初めて漏刻(ときのきざみ)と呼ばれる水時計

を新しい台に置き、鐘や鼓であまねく国民に時を知らせたと記述されています。日本初の時計が鐘を打った日が6月10日であることからこの日となりました。

大正9年(1920年)に東京天文台と生活改善同盟会によって制定されました。日本国民に「時間をきちんと守り、欧米並みに生活の改善・合理化を図ろう」と呼びかけ、時間の大切さを尊重する意識を広めるために設けられた。記念日ではあるが国民の祝日ではない。

天智天皇を祭神として祀る滋賀県大津市の近江神宮では、毎年6月10日天智天皇を時の祖神として崇敬する時計関係者が中心となり、漏刻祭が斎行されています。境内の「時計館宝物館」では、和時計をはじめ各種の古時計などを展示しています。日本和時計学会や日本暦学会の事務局も神宮内に置かれています。また境内に設置された漏刻(水時計)や日時計は、オメガ社、ロレックス社からの献納によるものです。

ところで、『とけい』は、古くは「土圭」と書いていました。「圭」の字は、土を重ねたもので「土を盛る」ことを表します。古く中国では、盛った土や棒などの影の長さや方向を見て時をはかりました。ここから日時計のことを「土圭（とけい・どけい）」と呼ぶようになりました。これが、日本でも平安時代には使われるようになりました。この「とけい」とは別に、江戸時代に入る前、「ときはかり」ということばができました。漢字で「時」を「計る」と書きます。これが、もともとあった「土圭」ということばと一緒にあって、江戸時代には「時計（ときはかり）」を「とけい」と読むようになり定着しました。つまり元は当て字だったのです。さて、時間の単位は、年、日、分、秒などいろいろありますが、最も短い時間の単位は何だと思いませんか？それは「刹那」です。語源は古代インドのサンスクリット語ksana（クシャナ）。その音を漢字で表した仏教語です。その長さは『指を一回弾いて出る音の長さの65分の1』とされます。一方、最も長い時間の単位は、「劫（こう）」です。これも、サンスクリット語kalpa（カルパ）の音を漢字で表した仏教語です。その長さの説明のひとつに『1由旬四方の大石があるとする。由旬は一説によるとおよそ11キロメートル。そこに天人が百年に一度降りてきて、柔らかい衣でその石をなで、ついに大石が摩滅し尽くしてもなお終わらない時間』というものがあります。想像もつかない長さですね。

幹事報告

野崎喜一郎 幹事

◎新潟西RCより

「創立40周年記念式典ご出席の御礼」

◎先週6月3日分の週報は都合により次週発行致します。

ニコニコBOX

高橋 司さん

今日はクラブ・フォーラムです。次年度会長、委員の皆様よろしくお祈りします。

渋谷健一さん

週報を3週分頂いての出席です。

五十嵐晋三さん

クラブ・フォーラムです。どうぞよろしくお祈り致します。

野崎喜一郎さん

もう少しで大役も終了です。7月からはゆっくりと例会を過ごせます。

石橋育於さん

久しぶりの例会出席です。すみませんでした。

今後ともよろしくお祈りします。

関川 博さん

感謝の気持ちで幸せな一週間を過ごしました。

早いもので今日はクラブ・フォーラムです。来期も頑張ります。皆さんよろしくお祈りします。

宮本信秋さん

新年度スタートも間近となりました。新担当の準備と、残された現場担当の仕事をしっかりやりたいと思います。

松永一義さん

暑い日になりました。久しぶりにカレーです。

夏バテしないように。

樺山 仁さん

高橋年度もあとわずかになりました。1年間御苦労様でした。今日はクラブ・フォーラムです。

次年度に向けてよろしくお祈り致します。

渡辺勝利さん

新竹姉妹締結調印式の写真を頂きました。

小出子恵出さん

次年度親睦委員会の担当です。御協力をお願い致します。

小林敬典さん

今日は朝から良いことがありました。有難うございます。

吉井直樹さん

先日ローターアクト地区協議会へ出席してきました。若い人達が、次年度へ向け緊張と不安の中、前を向いて進もうとする姿に感動しました。

本日のクラブ・フォーラム宜しくお祈りします。

中林順一さん

あついです。

山田富義さん

所用のため早退します。

野地貞儀さん、中村信一さん

クラブ・フォーラムよろしくお祈り致します。

小林吾郎さん、伊藤寛一さん、衛藤泰男さん

本日もよろしくお祈り致します。

金子俊郎さん、米山智哉さん、若槻八十彦さん

よいことがありました。スマイルボックスに協力いたします。

6月10日分 ¥ 25,000

今年度累計 ¥ 1,096,000

「クラブ・フォーラム」

2015-16年度 会長 五十嵐晋三 会員



クラブ・フォーラムの発表が終わりますと間もなく新しい年度をむかえます。本日発表をいただき皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

次年度の方針は地区協の発表、家庭会合の発表で申し上げてあります。“出席向上して友情を深めよう、そしてロータリーを大切に”であります。

目標は出席率向上が自己研鑽につながりロータリーを楽しくすると考えます。

そして我がクラブは中庸と云う言葉が大切にされています。派手なことをせず、かたよったこと、かたよった見方をしない、普通であればよし。この言葉をよく踏まえて今後とも行動をしていかなければと思います。

以上が目標です。内部充実を計り、60年に向かって行かねばと思います。

次年度は各地で周年行事が例年より多くあります。きゅうくつの年度になります。皆様のご理解をいただき御協力をよろしくお願ひ申し上げます。

2015-16年度 幹事 浅野金治 会員



2015-16年度予算の説明。

2015-16年度 SAA 吉井直樹 会員



次期SAAを拝命いたしました吉井です。

SAAとして、三条ロータリークラブの伝統と格式を継承し、規律ある例会運営に当たりたいと思います。また、スムーズな進行で、皆様にご迷惑のかからないよう

心がけます。

一つだけ皆様にお願ひがあります。基本、外部卓話を依頼した場合は、30分の時間を確保したいと思ひますので、若干終了時間が、ずれる場合がある事をご了承ください。ご協力お願ひいたします。

2015-16年度 会員増強委員長

明田川賢一 会員



会員増強委員会として会員数の維持、増加に全力で取り組みます。そのために下記のことを事業項目として実施していきたいと思ひます。

- ・会員選考、職業分類委員会の協力をいただきながら、三条ロータリークラブにふさわしい人を探す。特にメンバーには情報提供の協力を切に願ひします。
- ・元気なクラブ作り、魅力的なクラブ作りをすることで、会員数を維持、増加できると思ひます。現会員がクラブを続けていきたくなるような環境づくり、外部から喜んで入会してくれるようなクラブ作りをすることに協力をしたいと思ひます。
- ・三条クラブだけでなく、地区全体で会員数に減少傾向があるロータリークラブですが、中には増加を達成しているクラブもあります。そのようなクラブ、また、工夫が見られる他クラブの会員増強策を取り入れ、新しい視点で会員増強を進めたいと思ひます。

以上を進めるにあたり、皆様のご協力をよろしくお願ひします。

2015-16年度 クラブ会報・資料・広報・雑誌委員長 関川 博 会員



五十嵐年度では、目標の一節に「中庸」の精神が我がクラブの伝統であり守るべきものであることを記してあります。当委員会の大半が週報の作成であり会員のみならずホームページを通じて

誰でも閲覧できますので、中庸の精神を守りクラブのイメージアップにつなげたいと思ひます。例年より人数が少ないようなので工夫しながら例会担当を行います。もし都合がつかない折にはお手伝いをお願ひします。

2015-16年度 親睦・出席委員長

小出子恵出 会員



次年度の親睦・出席委員会です。よろしくお願ひいたします。

「会長方針」に“出席向上”が掲げられています。また「クラブ目標」には“自己研鑽、楽しいロータリー、行動規範として中庸”が掲げられて

います。方針・目標に沿うべく親睦・出席委員会が担うところが大きいと感じており、三条クラブらしさを織り交ぜて楽しい例会を目指します。

しかし、次年度は、会員数の減少や他クラブの周年事業が多い年に当り、緊縮予算のなかでは、会員の皆様から応分の負担をお願いしなければなりません。

また、事業を実施するには大勢の会員（60%以上）からご参加を頂かなければ、活動ができない過渡期に差し掛かっていると思っています。この状況をご理解頂きご協力いただきますようお願いいたします。

事業計画表

1	7月29日(水)	夜例会「納涼例会」
2	10月14・15日(水木)	親睦旅行「実施日」?
3	11月 2日(月)	夜例会「三遊亭金時師匠落語会」
4	12月16日(水)	夜例会 忘年会
5	2月 3日(水)	夜例会 新年会
6	6月29日(水)	夜例会 会長幹事慰労会

2015-16年度 スマイルボックス委員長

松永一義 会員



小林吾郎さん、中村信一さんと一年よろしくお願ひします。

今年度は例会日が少なく、ボックスの目標が例年より下回りました。次年度も振替日が多く、目標額を下回ると思われます。

そこで、次年度は第4例会を「スマイル特別日」として、一か月を振り返って、皆様のメッセージを週報に載せたく、ご協力をお願いしたいと思います。

因みに次年度は、53週中、休会日は7日、振替日が4日、計11日が休会となります。42週がボックスの日となります。

2015-16年度 社会奉仕委員長

丸山行彦 会員



社会奉仕委員会は皆様からのご協力で頂くニコニコボックスを財源として奉仕活動を行っております。

今年のご予定としては、例年どおり施設への慰問（いからしの里サントクロース、長久の家餅つき大会その他）、デイキャンプ&ネイチャーゲームの後援、トリムの森の草刈りを行います。

来年度は60周年を迎えます。大きな社会奉仕の予定があると思いますので、今年度は特別なことは行わず、必要最小限度に抑えるつもりです。

もし皆様からのニコニコボックスのご協力が多ければプラス何かを行いたいと思っています。

2015-16年度 国際奉仕委員長

若槻八十彦 会員



新年度の国際奉仕委員会委員長を務めさせていただきます、若槻八十彦です。よろしくお願い申し上げます。

この委員会に所属させてもらうのは初めてで、分からないことが多いのですが、副委員長には中村和彦会員をはじめ大先輩の委員の皆さま方が控えておいでですので、ご教授をいただきながら精一杯務めてまいりたいと思っています。

当、三条ロータリークラブの国際奉仕委員会の中には、ロータリー財団、米山奨学そして友好クラブという3つの委員会があります。ロータリー財団委員会は、私と中村和彦会員、外山雅也大先輩。米山奨学委員会は、委員長に大ベテランの小越憲泰会員、そして渡辺稔会員、斎藤真澄会員。友好クラブ委員会の委員長には、この人をおいて他にないといわれております佐野勝榮会員、そして山田富義会員、杉山幸英会員。以上の豪華メンバーで運営してまいります。

そこで新年度の事業計画ですが、国際奉仕委員会といたしましては国際奉仕活動の重要性を会員の皆さま方にご理解いただきながら、ロータリー財団、米山奨学、友好クラブの各委員会への活動支援、五十嵐会長の方針に沿った形での、地区補助金・グローバル補助金の利用の検討と実施、そして地区の国際奉仕フォーラムへの参加ということになろうかと思

います。

また、ロータリー財団委員会といたしましては、財団の国際活動の紹介と合わせて、新年度の地区としての財団寄付金目標1人150ドルの達成、そして地区補助金・グローバル補助金利用の検討ということになります。

続きまして米山奨学委員会としては、米山記念奨学会の国際奉仕活動の意義を会員の皆さま方にご理解していただき、各会員1人2万円以上の寄付をお願いしながら、より多くの留学生に奨学金を供与できるように努力をしていくことが委員会の事業目的であります。

そして最後に友好クラブ委員会ではありますが、4月に新竹城中ロータリークラブとの4回目の姉妹クラブ締結がございました。五十嵐年度におきましても、来年訪問団を結成して、尚一層の友好を深めていくことが大切と考えております。

以上が国際奉仕委員会の事業計画でございます。会員皆さま方のご協力をよろしくお願い申し上げます。

2015-16年度 青少年奉仕委員長

米山智哉 会員



次年度は私と中林順一会員、木村文夫会員の3名で活動いたします。

委員会の目的は、(1) ローターアクトクラブの例会に積極的に参加し、ロータリアンとアクター同士の相互理解と親睦を深める、(2) 他のロータリークラブとも協力し、ローターアクトクラブの会員増強と組織強化を支援する、(3) アクターとの友情を深め、楽しく元気なローターアクトクラブを目指す、の3つです。

事業計画は、(1) ローターアクトクラブの例会に積極的に参加する、(2) 週報への掲載等を通して、ローターアクトクラブの活動を幅広く知ってもらう、(3) 10月のライラ研修への参加、ローターアクトクラブの行事や青少年奉仕関連事業に参加し広報活動を通して会員増強を支援する、の3項目になります。

ローターアクトクラブは今年度で3名が定年で抜けますが、メンバーが減っても活発な活動ができるように支援することと会員増強の手助けが必要だと考えています。

次週例会 6月24日 夜例会「会長幹事慰労会」
18:30~ 於 二洲楼

次々週例会 7月1日 「クラブ・アッセンブリー」
五十嵐晋三 会長

